

様式第21

学会等発表実績

委託業務題目「リアルタイムの火山灰ハザード評価手法の開発」

機関名京都大学 防災研究所

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果（発表題目、口頭・ポスター発表の別）	発表者氏名	発表した場所 (学会等名)	発表した時期	国内・外の別
PUFF Model Prediction of Volcanic Ash Plume Dispersal for Sakurajima Using MP Radar Observation (口頭)	田中博・中道治久・井口正人	日本地球惑星科学連合2021年大会	2021年6月	国内
Numerical simulation of wind flow around Sakurajima with eruption (口頭)	丸山敬・井口正人・小宮拓海	日本地球惑星科学連合2021年大会	2021年6月	国内
降下火山灰粒子のレーダ気象学的研究 (口頭)	真木雅之	日本地球惑星科学連合2021年大会	2021年6月	国内
火碎物供給関数の推定に向けて：火碎物の到達高度	鈴木雄治郎	日本火山学会秋季大会	2021年10月	国内
阿蘇中岳2021年10月20日噴火の3次元数値シミュレーション	鈴木雄治郎	日本火山学会秋季大会	2021年10月	国内
Weather radar observations of volcanic eruption clouds (口頭)	Masayuki Maki	International Conference on Weather Forecast and Hydrological Application of Radar	2021年11月	国外
粒径分布観測データに基づく降灰量推定式 (口頭)	真木雅之・井口正人	桜島大規模火山噴火総合研究グループ研究集会	2021年12月	国内
桜島火山のレーダ降灰量分布のデータベース化 (口頭)	真木雅之・中道治久・井口正人	京都大学防災研究所研究発表講演会	2022年2月	国内
Benefits of high-resolution downscaling experiments for assessing strong wind hazard at local scales in complex terrain (口頭)	Tetsuya Takemi	AOGS 18th Annual Meeting (AOGS2021) Virtual Conference	2021年8月	国外

非噴火地盤変動による桜島火山の活動評価（口頭）	井口正人	日本地球惑星科学連合2021年大会	2021年6月	国内
諏訪之瀬島火山 2020年末からの活発化と火山灰の時代変遷追跡に基づく中長期予測の可能性（口頭）	嶋野岳人・安田敦・井口正人	日本地球惑星科学連合2021年大会	2021年6月	国内
噴火時の桜島周辺気流の数値解析（口頭）	丸山敬・井口正人	日本地球惑星科学連合2021年大会	2021年6月	国内
X-バンド固体化船舶用レーダの噴煙観測への応用（口頭）	西隆昭・真木雅之・小堀壮彦・遠藤寛治・海賀和彦・井口正人	日本地球惑星科学連合2021年大会	2021年6月	国内
二次元ビデオディスドロメーターによる降灰観測（第2報）（口頭）	佐藤英一・滝下恒星・井口正人	日本地球惑星科学連合2021年大会	2021年6月	国内
非球形粒子の抵抗係数に関する理論の二次元ビデオディスドロメーターによる降灰観測への応用について（口頭）	佐藤英一・滝下恒星・井口正人	本火山学会 秋季大会2021	2021年10月	国内
空気振動観測による放出火山灰量推定と噴煙到達高度の検討（口頭）	山田大志・井口正人・為栗健	本火山学会 秋季大会2021	2021年10月	国内
桜島での落下速度観測に基づくブルカノ式噴火の噴煙からのテフラ粒子の分離重量分布の鉛直プロファイル（口頭）	滝下恒星・井口正人	令和3年度京都大学防災研究所研究発表講演会	2022年2月	国内
桜島火山のレーダ降灰量分布のデータベース化（口頭）	真木雅之・中道治久・井口正人	令和3年度京都大学防災研究所研究発表講演会	2022年2月	国内
諏訪之瀬島における空振観測から考える噴火ハザード（口頭）	井口正人・山田大志	令和3年度京都大学防災研究所研究発表講演会	2022年2月	国内
板ガラスの噴石に対する衝撃破壊特性（口頭）	丸山敬・劉美智・井口正人	令和3年度京都大学防災研究所研究発表講演会	2022年2月	国内

2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所（学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
Atmospheric vertical velocity – a crucial component in understanding proximal deposition of volcanic ash	Poulidis, A. P., Biass, S., Bagheri, G., Takemi, T., Iguchi, M.	Earth and Planetary Science Letters	2021/7/15	国外
Characteristics of particle size distributions of falling volcanic ash measured by optical disdrometers at the Sakurajima volcano, Japan	Maki, M., R. Takaoka, M. Iguchi	Atmosphere	2021年5月	国外
Visualizing weather radar data from volcanic eruption clouds	Maki, M., Y. Kim	Data in Brief	2021年9月	国外
The impact of topography on the initial error growth associated with moist convection	Wu, P.-Y., Takemi, T.	SOLA	2021年7月	国内
Automatic onsite imaging of volcanic ash particles with VOLCAT: Towards quasi-real-time eruption style monitoring	Takahiro Miwa, Nobuo Geshi, Jun'ichi Itoh, Toshikazu Tanada, Masato Iguchi	Journal of Volcanology and Geothermal Research	2021年8月	国外
Estimating the velocity of pyroclastic density currents using an operational dual-PRF radar	Magfira Syarifuddin, Susanna F. Jenkins, Benoit Taisne, Satoru Oishi, Ahmad Basuki, Masato Iguchi	Journal of Volcanology and Geothermal Research	2022年4月	国外
In-situ measurement of tephra deposit load based on a disdrometer network at Sakurajima volcano, Japan	Kosei Takishita, Alexandros P. Poulidis, Masato Iguchi	Journal of Volcanology and Geothermal Research	2022年1月	国外

Sequence of volcanic activity of Sakurajima volcano, as revealed by non-eruptive deflation	Masato Iguchi, Taishi Yamada, Takeshi Tameguri	Frontiers in Earth Science	2022年3月	国外
Aerodynamic characteristics and genesis of aggregates at Sakurajima Volcano, Japan	Diaz Vecino, M. C., Rossi, E., Freret-Lorgeril, V., Fries, A., Gabellini, P., Lemus, J., Pollastri, S., Poulidis, A. P., Iguchi, M., Bonadonna, C.	Scientific Reports	2022年2月	国外
桜島の火山災害と噴火予測のための観測研究	為栗健	想林	2021年5月	国内
船舶レーダによる桜島火山の噴煙柱モニタリング -- 2018年の観測結果 --	真木雅之・西隆・Kim Yura・井口正人・為栗健・藤吉康志・徳島秀彦・佐藤英一・海賀和彦・林大介・長屋勝博・高松政彦・山路昭彦	船舶レーダによる機動的火山噴火監視技術の確立と火山防災への利用, 30G-01	2021年12月	国内
X-Band 固体化船舶レーダの火山灰観測への適用	西隆昭・真木雅之・小堀壮彦・遠藤寛治・海賀和彦・井口正人	船舶レーダによる機動的火山噴火監視技術の確立と火山防災への利用, 30G-01	2021年12月	国内
1955年以降の桜島南岳活動期の火山災害	井口正人・山田大志	京都大学防災研究所年報	2021年10月	国内

(注1) 発表者氏名は、連名による発表の場合には、筆頭者を先頭にして全員を記載すること。

(注2) 本様式はexcel形式にて作成し、甲が求める場合は別途電子データを納入すること。